

～みどりあふれる中でなごやかに暮らせる郷 佐世～



平成31年1月29日

発行：佐世地区振興協議会
TEL&FAX (0854)43-2110
E-mail:sase-c@hotmail.jp

佐世かわこだより



佐世地区振興協議会

会長 高橋 敬二

明けましておめでとうございます。皆様には、ご家族お揃いで希望に満ちた新しい年をお迎えのこととお喜び申し上げます。

昨年は、大雪にはじまり、地震、豪雨災害、猛暑、台風等と日本列島は各地で自然災害に苦しめられた年でもありましたが、幸いにしてわが雲南市は大きな被害もなく胸をなでおろしたところです。

大東町では、昨年3月に地域医療の中核となります雲南市立病院の新本館が完成し、地域医療日本一をめざすに相応しい病院として再スタートをしたところですが、今後とも地域が一体となってこの病院を支援し、地域医療の充実を図っていかねばなりません。

佐世地区では、かねてからすすめられていた市道佐世線の神代地内から佐世簡易郵便局交差点まで間の踏切部分を除く拡張工事が完成し、昨年末には舗装工事も完了したところでございます。特に懸案でした歩道も整備され、通学児童の安全確保もはかれることとなりました。残すは踏切の拡張工事のみとなり、これも本年前半には完了す

る予定ですが、完了の暁には、雲南市当局におかれましては、西阿用地内未改良部分の早急な改良に向けて、槌音を絶やすことなく、具体的に目に見える形での取り組みを切にお願い申し上げるところでございます。

佐世小学校の状況ですが、現在82名児童が在籍していますが、この春には13名が卒業し、新たに20名を新一年生として迎える予定です。久しぶりに20名の大台に乗る新入生に、佐世地区といたしましても、頼もしく期待いたしているところですが、数年先はまた厳しい状況が想定されます。振興協議会といたしましても、さらなる定住促進を図るため、新たな住宅団地の整備に向けた取り組みを強化していきたいと思っています。

このほか、佐世地区として取り組むべき課題は多くございますが、関係各位の格別なるご協力をお願いする次第でございます。

今年は、新元号元年となる記念すべき年ではありますが、この一年が皆様にとって幸多い良き年となりますよう心からご祈念申し上げます。



平成31年 佐世地区新年賀会開催

1月19日(土)午後4時から、佐世地区の各団体、委員、自治会長による新年賀会を開催しました。当日は、島根県議会議員 高橋雅彦様、雲南市副市長 藤井勤様、雲南市議会議員 細木照子様、雲南市建設部部長 西川徹様、大東総合センター自治振興課長 景山修二様を来賓でお迎えし総勢62名の参加で開会しました。

祝賀会では和やかな雰囲気の中、地域への想いなどを語り合いました。



12月22日(土)に雲南市三刀屋町の「石飛生花店」石飛正枝さんを講師に迎え、地域の皆さん16名の参加により「お正月用アレンジ花教室」を開催しました。

講師の指導の元、竹筒(孟宗竹)の花器に松、菊、センリョウ、ラン等を真剣にかつ、講師のお孫さんが手伝いに来てくれたこともあってかより和やかに活かしていただきました。できあがった作品は、講師からほめられるほど手直しがほとんどない立派な、正月らしい趣のある生け花になりました。



「親子でたくさんびっついで あーそーぼっ!」

『佐世子育てサロン「ぼっぼ」のお楽しみ会』を12月12日(水)佐世幼稚園の遊戯室で開催しました。講師は、笑顔いっぱいのレクリエーションインストラクター流水真理子さん。家庭で子育て中の6組の親子と佐世幼稚園児が参加しました。

「バスにのって」などのリズム表現遊び、「ジングルベル」のダンス、絵本を見ながらの表現遊びなど小さい子どもたちは、お母さんに抱っこしてもらったり寝ころびながら参加しました。

元気いっぱいの幼稚園児に対して講師先生は、みんなのお手本になるように「せんぱい!」と時々声をかけられます。その度にニコッと笑顔。その言葉効果は大きく張り切って行動する園児たち。そんな姿を見ながらお母さんたちは、わが子の成長の見通しを



持つことができたのではないかと思います。

最後は、“目と目を合わせて、ゆったりとかかわる時間をいっぱい作ろう!”というメッセージをこめた親子でのふれあい遊び「モミモミマッサージ」。親子、お母さん同士の心が通い合う温かくて楽しいお楽しみ会になりました。



佐世小学校との交流事業

ゲートボール交流

11月16日(金)
佐世ふれあい広場
小学3年生16名





凧作り 交流



11月28日(水) 佐世交流センター 小学1年生11名

男性の料理教室



献立：豚肉と小松菜のまぜご飯、サバ缶の具たくさん味噌汁、肉じゃが、彩りサラダの4品

12月18日(火) 佐世地区連合寿朗会では男性にも調理の楽しさを知って、健康増進にも役立てて頂くために料理教室を開催しました。

9時10分から、雲南市食生活改善推進協議会大東支部 藤井トシ子講師から「生活習慣病を予防しよう」と題し講話がありました。



「高血圧予防には減塩、糖尿病予防には減量そして日々の適度な運動が大切です。」とお話があり、会員の皆さまは自分の生活を振り返りながら熱心に聴講されていました。

10時から調理実習が開始され、皆さん普段は使用しないエプロン、三角巾などを身に付け一生懸命、調理に挑戦して頂きました。出来上がった料理は彩りも良く、味付けも最高で、和気あいあいの中、みんなで会食を楽しみました。中には「早速、今晚の夕食に作ります。」の声もあるなど盛況の内に料理教室を終わりました。

女性部主催 一日研修旅行



11月22日(木) 佐世地区連合寿朗会 女性部主催で一日研修旅行を実施しました。男性会員14名、女性会員27名の参加で大型バスをチャーターし、中国電力鹿島原子力発電所見学に併せ、堀川遊覧や松江歴史館、松江城周辺の散策を楽しみました。



鹿島原子力発電所は、厳重なチェックを受け普段入れない構内に入り、現在も工事中で特大36トンダンプが行きかう中、防波堤、運転訓練シュミレーターなどの説明を聞きながら見学しました。研修ではエネルギーミックス、安全の取り組み等学びました。

食事の後は小雨の中、堀川遊覧船(こたつ舟)に乗船し風情ある堀川からの眺めを堪能、歴史館では見識を深めることができました。

帰りの車中もなごやかで一日研修旅行は大成功でした。

新年福祉懇談会日程

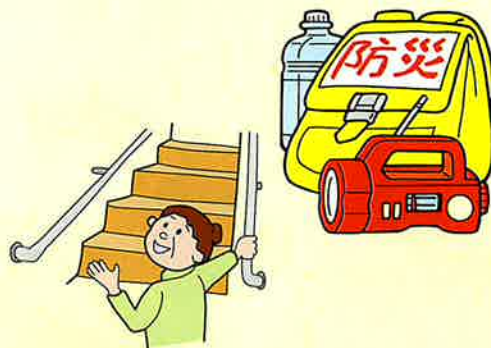
	西阿用寿朗会	大ヶ谷寿朗会	下佐世寿朗会	上佐世寿朗会
日時	1月25日(金)	3月4日(月)	1月30日(水)	1月21日(月)
会場	西阿用集会所	川筋公民館	潤谷公会所	宮下公民館
出席予定者	黒崎福祉副部長 福祉推進員(川島) 寿朗会事務局(岡田)	佃福祉部長 福祉推進員(大坂) 寿朗会事務局(岡田)	佃福祉部長 福祉推進員(川島) 寿朗会事務局(岡田)	永瀬福祉副部長 福祉推進員(大坂) 寿朗会事務局(岡田)

佐世地区ふれあい補助金のご案内

平成30年度ふれあい補助金交付事業が決定しました。

佐世地区ふれあい補助金は佐世地区の自治会及び地域内で活動する団体、グループを対象に資金を補助する制度です。本年度は、平成30年10月及び平成31年1月に審査会を開催し、9件の事業に交付を決定しました。交付決定事業は申請順に次のとおりです。

- 芹谷自治会 防災備品整備事業
- 陰地自治会 座椅子整備事業
- 師弟自治会 防災用石油ストーブ設置事業
- 潤谷自治会 危険防止フェンス設置事業
- 峰自治会 手すり設置「バリアフリー」事業
- 日南自治会 座椅子整備事業
- 宮上自治会 座椅子整備事業
- 免別自治会 座椅子整備事業
- 原口自治会 座椅子整備事業



補助金は1団体50,000円を上限に事業費の10分の8以内を補助しますが、年度内の重複交付はできません。

対象事業は地域福祉を中心とした佐世地域の活性化等に関わる事業とします。

(例) 地域の福祉活動、防災備品の準備、伝統文化の伝承、
専門家講習会、案内板設置など

来年度も継続する事業となっていますので「みんなでアイデアを出し
合い」住み良い地域づくりのきっかけとしてご活用ください。



善意に感謝します

【見舞返し】

青木 義徳 様 (免別)

【香典返し】

鶴原 光生 様 (本郷)

【香典返し】

吾郷 清美 様 (潤谷)

ありがとうございました

皆さまからのご寄付は、佐世地区活性化のために役立てさせていただきます。

行事予定

2月

- 3日(日) 第47回佐世地区卓球大会
- 10日(日) サロンスタッフ研修会〔福祉部〕
- 14日(木) 佐世子育てサロン「ぼっぼ」〔福祉部〕
- 17日(日) 人権研修及び健康づくり研修会
- 19日(火) 佐世地区青少年育成連絡会〔総務部〕
- 24日(日) 防災研修会〔総務部〕
- 下旬 大東町地域自主組織連絡協議会〔総務部〕
総務部会〔総務部〕

3月

- 4日(月) 福祉懇談会(大ヶ谷寿朗会)〔福祉部〕
- 14日(木) 佐世子育てサロン「ぼっぼ」〔福祉部〕
- 15日(金) 佐世幼稚園修了証書授与式
- 16日(土) 佐世小学校卒業式
- 22日(金) 佐世小学校修了式
- 下旬 大東町地域自主組織
連絡協議会〔総務部〕
総務部会〔総務部〕

